

情報・設定画面について

情報・設定画面では、VICS 情報、ETC 情報などの表示や、ナビゲーション、サウンドなどに関する設定のカスタマイズができます。

1 【MENU】を押して【情報・設定】をタッチする

情報・設定画面が表示されます。



■ 情報

【VICS】：

FM VICS、ETC2.0 割り込み情報を表示します。(→ P.122)

【接続】：

本機に接続されている機器の接続状態や GPS の受信状態などを表示します。(→ P.144)

【バージョン】：

本機に収録されている各種データのバージョン情報を表示します。(→ P.145)

【ETC】：

本機に接続されている ETC 機器の履歴や情報を表示します。(→ P.203)

【ECO】：

車のエコドライブ情報を表示します。(→ P.128)

■ 設定

【ナビ】：

ナビゲーションに関する設定を行います。(→ P.129)

【サウンド】：

サウンドに関する設定を行います。(→ P.135)

【システム】：

システムに関する設定を行います。(→ P.140)

【外部機器】：

外部機器を接続するときの設定を行います。(→ P.143)

【登録地点編集】：

登録地点を編集します。(→ P.81)

【MapFan 連携】：

本機の MapFanAssist 機能を使用するときの設定を行います。(→ P.66)

VICS 情報を見る

VICS 情報とは

VICS (Vehicle Information and Communication System) は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターが走行中の車両に交通情報を提供するシステムです。

VICS 情報の内容と種類

渋滞情報、交通障害情報、交通規制情報、所要時間情報、駐車場情報およびその他の緊急情報が提供されます。提供される VICS 情報は次の 3 つのレベル (種類) があります。

- **レベル 1 (文字型情報)**
情報が文字で表示されます。
- **レベル 2 (簡易図形型情報)**
情報が道路地図の模式図で表示されます。
- **レベル 3 (地図表示型情報)**
情報がナビゲーション画面の地図上に表示されます。

VICS 情報の提供方法

本機は、FM 多重放送 (NHK-FM)、光ビーコンと ITS スポットを通じて、VICS の情報を受信することができます。



- ITS スポットから情報を取得するには、本機対応の ETC2.0 車載器が必要です。(→ P.174)
- 光ビーコン情報を取得するには、本機に接続する ETC2.0 車載器が高度化光ビーコンまたは光ビーコンに対応している必要があります。(→ P.174)

VICS 情報利用上のご注意

以下の点に注意してご利用ください。

■ FM 多重放送

- 各 FM 放送局のサービスエリア内で受信できます。
- サービスエリア外やトンネル内、電波環境が良くない場所 (雑音、建造物や地形などの影響で電波の屈折や反射が生じることで起こる電波障害などによる) では、受信困難になることがあります。
- 情報は一定周期で更新されています。更新中は、情報が蓄積されるまでに時間がかかります (情報によっては最大 5 分周期でデータを更新する場合があります)。
- FM 放送時間外は利用できません。

■ 光ビーコン

- 光ビーコンの発信器は主に一般道に設置されています。
- 以下の場合には受信が困難になることがあります。
 - 通信エリア外
 - 雨や雪の影響がある
 - 大型車両の並走などでビーコン発信器の光が遮られた
 - ビーコンアンテナ付近に光ビーコンを遮るものがある
 - アンテナ受光面が汚れている
 - 直射日光がアンテナ受光面に当たっている
- 受信状況によっては、対向車線の光ビーコンを受信してしまうことがあります。

地図に表示される VICS 情報

地図表示型 (レベル 3) 情報の表示

VICS 情報を受信すると、地図画面に表示されます。



駐車場情報

赤色：満車
 橙色：混雑
 青色：空車
 黒色：不明

統計情報による 渋滞線 (点線)

薄赤色：渋滞
 薄橙色：混雑
 薄青色：順調

渋滞情報

赤色：渋滞
 橙色：混雑
 水色：順調

気象・災害情報エリアの表示



気象・災害情報エリア

気象・災害情報の対象エリアを、情報に応じて赤色または黄色で表示します。

規制情報と駐車場情報で使用される主要なマークは以下のとおりです。

事故	通行止め 閉鎖	大型 通行止め	障害物 路上障害	チェーン 規制
故障車	入口閉鎖	入口制限	イベント	出口制限
火災	凍結	車線規制	車線規制： 右側	進入禁止
片側交互 通行	駐車場 閉鎖	駐車場 混雑	駐車場 空き	駐車場 満車
		背景橙色	背景青色	背景赤色
駐車場 不明	SA・PA 閉鎖	SA・PA 混雑	SA・PA 空き	SA・PA 満車
背景黒色 SA・PA 不明	背景橙色 その他の 規制	背景橙色 工事	背景青色 徐行	背景赤色 速度規制
背景黒色 SA PA	対面通行	作業	気象情報	災害情報
対面通行	作業	気象情報	災害情報	災害情報
		気象 情報	災害 情報	特別 警報



- VICS のマークは変更・追加される場合があります。詳しくは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターのホームページ (<http://www.vics.or.jp/>) をご覧ください。
- 電波の受信状態が良くないときには、FM 多重放送による VICS 情報の受信・表示ができない場合があります。
- 地図表示型 (レベル 3) 情報を表示できる地図の縮尺は 10m ~ 1km です (一般道では 10m ~ 500m です。また、駐車場情報は 10m ~ 200m で表示します)。
- 車両のアンテナが格納されている場合、FM VICS が受信できなくなったり、感度が悪くなる場合があります。
- 統計情報による渋滞情報は提供されない地域があります。
- 気象・災害情報エリアを受信した場合、地図の縮尺によっては地図画面全体が赤色または黄色で表示されることがあります。

緊急情報の割り込み表示

緊急情報や注意警戒情報は、本機のすべての画面に割り込み表示されます。



- 緊急情報表示は [戻る] にタッチすると消えます。
- 注意警戒情報表示は [戻る] にタッチするか、約 15 秒経過すると消えます。

■ 「VICIS WIDE」サービスによる緊急割り込み表示



【詳細】：

タッチすると緊急情報（特別警戒）の詳細を見ることができます。

【閉じる】：

タッチすると緊急情報（特別警戒）を画面の下部または上部に表示します。



【詳細】：

上記の VICIS 詳細情報を表示します。

【上位置】 / 【下位置】：

表示を画面上部または下部に移動させます。

【切替】：

複数の緊急情報（特別警戒）がある場合に表示されます。タッチするたびに情報の表示が切り替わります。

【閉じる】：

割り込み表示を消します。

地図上の VICIS 情報を見る

地図画面に表示された VICIS の規制 / 障害情報マークから、詳しい情報を確認します。

1 規制 / 障害マークをタッチする

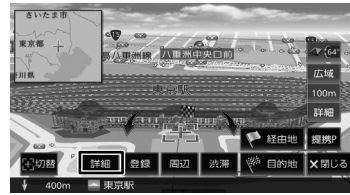


地点情報表示に規制情報が表示されます。

【切替】：

複数の VICIS 情報やランドマークが重なっている場合に表示されます。タッチすると、表示する情報が切り替わります。

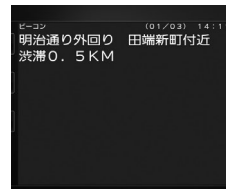
2 【詳細】 をタッチする



VICIS の詳しい情報が表示されます。

簡易図形型（レベル 2） / 文字型（レベル 1）情報の割り込み表示

光ビーコンから受信した簡易図形型（レベル 2） / 文字型（レベル 1）情報は、地図画面に割り込み表示されます。



▼ / ▲：

表示ページを切り替えます。

【図形】 / 【文字】：

文字型（レベル 1）情報と簡易図形型（レベル 2）情報の表示を切り替えます。



- 文字型情報または簡易図形型情報は、地図以外の画面（設定画面や AV 画面など）が表示されているときには、割り込み表示されません。
- FM 多重放送で受信した文字情報および簡易図形情報は、地図画面の [渋滞] をタッチするか、または情報・設定画面（→ P.125）からご覧ください。
- 文字情報、簡易図形情報が割り込み表示をしないように設定することができます。（→ P.127）
- 割り込み時間は設定することができます。（→ P.127）

- ここです案内、交差点案内図、高速分岐イラストを表示中は割り込み表示しません。

ETC2.0 割り込み表示

本機に対応のETC2.0車載器(→P.174)を接続している場合、ITSスポットからデータを受信したとき、または指定された地点で、地図画面に情報が割り込み表示されます。(優先情報は地図以外でも割り込み表示されます。)音声情報が含まれる場合は、自動的に再生します。対応している割り込み情報の種類は、次のとおりです。

- 優先情報
 - 安全運転支援情報、緊急メッセージ情報、注意警戒情報
- 一般情報
 - 電子標識情報、多目的情報、長文読み上げ情報



▼ : 表示ページを切り替えます。

【再生】 / 【停止】 :

音声情報を再生または停止します。



- ETC2.0 優先情報、一般情報が割り込み表示しないように設定できます。(→P.127)
- 割り込み表示の時間を設定することができます。(→P.127)
- 音声情報を再生中は、設定した割り込み表示の時間を過ぎてても表示し続けます。
- ETC2.0 一般情報は交差点案内図、高速分岐イラストを表示していると割り込み表示しません。

VICS 文字 / 図形情報を見る

本機で受信したVICS情報(文字型情報/簡易図形型情報)を表示します。

- 1 【MENU】を押して【情報・設定】をタッチして【VICS】をタッチする
- 2 表示したい情報をタッチする

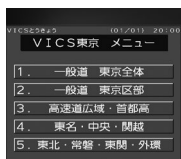


【FM文字情報】 / 【FM図形情報】 : FM-VICS情報から受信した文字/図形情報を表示します。

【ビーコン文字情報】 / 【ビーコン図形情報】 : ビーコンVICS情報から受信した文字/図形情報を表示します。

【ETC2.0割り込み情報】 : ETC2.0車載器で受信した割り込み情報を表示します。(→P.126)

FM VICS 図形情報 / 文字情報の表示



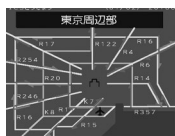
番号をタッチすると、文字/図形情報の詳細情報表示が切り替わります。

■ 文字情報



▼ / ▲ : 一つ前または次の情報に切り替えます。

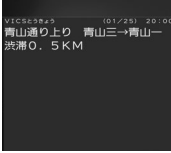
■ 図形情報



▼ / ▲ : 一つ前または次の情報に切り替えます。

ビーコン VICS 図形情報 / 文字情報の表示

■ 文字情報

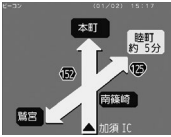


▼ / ▲ : 一つ前または次の情報に切り替えます。

【図形】 :

ビーコン VICS 図形情報に切り替えます。

■ 図形情報



▼ / ▲ : 表示ページを切り替えます。

【文字】 :

ビーコン VICS 文字情報に切り替えます。

ETC2.0 割り込み情報



▼ / ▲ : 一つ前または次の情報に切り替えます。

【再生】 / 【停止】 :

音声情報を再生または停止します。(音声がある場合のみ)

VICIS 局の選局方法を切り替える

FM VICIS 局の選局方法(自動選局/手動選局)を切り替えます。また、手動選局時の受信周波数を設定します。

■ 自動選局と手動選局について

- 自動選局 :
現在地の都道府県に合わせて、FM VICIS 局が自動的に選局されます。
広域移動する場合に便利です。
- 手動選局 :
FM VICIS の受信周波数を設定します。設定した周波数以外では VICIS 情報を受信できなくなります。
県境付近を走行中で FM VICIS 局を自動変更されたくない場合などに便利です。

自動選局に設定する

- 1 【MENU】 を押して 【情報・設定】 をタッチして 【VICIS】 をタッチする
- 2 【VICIS FM 選局モード】 をタッチする



- 3 【自動】 をタッチする



【自動】 にチェックが付いているときは、自動選局が選択されています。

手動選局に設定する

- 1 【VICIS FM 選局モード】 をタッチする



- 2 【自動】 をタッチしてチェックを外す



- 3 ◀ または ▶ をタッチして、受信周波数を設定する



受信する周波数が設定されます。

VICS 情報の表示設定をする

- 1 【MENU】を押して【情報・設定】をタッチして【ナビ】をタッチする
- 2 「交通情報」の設定する項目をタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

項目	設定	説明
VICS 情報表示	—	VICS 情報の表示内容について設定します。(→ P.127)
図形情報の割り込み表示	ON*/OFF	別売の本機対応 ETC2.0 車載器の光ビーコンで受信した簡易図形型 (レベル 2) 情報割り込み表示のオン/オフを設定します。
文字情報の割り込み表示	ON*/OFF	別売の本機対応 ETC2.0 車載器の光ビーコンで受信した文字型 (レベル 1) 情報割り込み表示のオン/オフを設定します。
ETC2.0 優先情報の割り込み表示	ON*/OFF	別売の本機対応 ETC2.0 車載器で受信した優先情報割り込み表示のオン/オフを設定します。
ETC2.0 一般情報の割り込み表示	ON*/OFF	別売の本機対応 ETC2.0 車載器で受信した一般情報割り込み表示のオン/オフを設定します。
割り込み表示の時間	5 秒間 / 10 秒間 / 15 秒間 *	別売の本機対応 ETC2.0 車載器で受信した情報の割り込み表示の時間を設定します。
ETC2.0 アップリンク	ON*/OFF	ETC2.0 アップリンク機能のオン/オフを設定します。

* : お買い上げ時の設定です。



- 別売の本機対応の ETC2.0 車載器については 202 ページの「ETC2.0 車載器の接続設定をする」をご覧ください。

地図上の VICS 表示方法を設定する

地図に表示する渋滞情報や規制情報を設定します。

- 1 「交通情報」の【VICS 情報表示】をタッチする



- 2 表示する項目をタッチする



表示されているリストでは、すべての項目が選択されています。表示しない項目をタッチすると、選択が解除されます。



- 【表示オフ】をタッチするとすべての VICS 情報が表示されなくなります。

● 表示設定項目

項目	説明
渋滞 / 混雑線の表示 : 高速道	高速道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
渋滞 / 混雑線の表示 : 一般道	一般道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
順調線の表示 : 高速道	高速道路の順調情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
順調線の表示 : 一般道	一般道路の順調情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
渋滞 / 混雑線 (統計) の表示 : 高速道	統計情報による高速道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
渋滞 / 混雑線 (統計) の表示 : 一般道	統計情報による一般道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
順調線 (統計) の表示 : 高速道	統計情報による高速道路の順調情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
順調線 (統計) の表示 : 一般道	統計情報による一般道路の順調情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
規制情報の表示	交通規制情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
駐車場情報の表示	駐車場情報を地図上に表示するかどうかを設定します。

ECO情報を確認する

ECO 情報を見る

現在地図画面、INFO/AV画面 (→ P.36) でエコドライブ情報を見ることができます。

ECO ドライブ評点



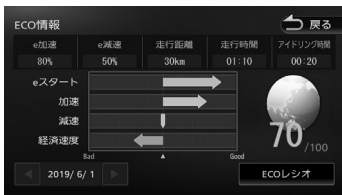
ECO ドライブ評点は、運転状況をもとに総合評価し、100点満点で表示されます。

eスタート、急加速、急減速および経済速度を判定したときもここに表示されます。

詳細情報を見る

走行状態やアイドリング時間などの運転履歴に基づいて、ECO 度判定や総合評価グラフが表示されます。

- 1 **[MENU]** を押して **[情報・設定]** をタッチして **[ECO]** をタッチする



現在表示されている情報の1日前/1日後の情報を表示します。

[ECO レシオ] :

燃費度合グラフを表示します。

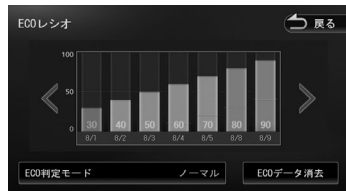
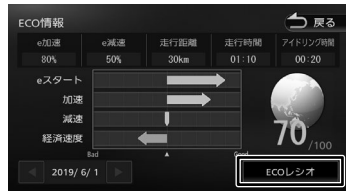
評価グラフの各項目の内容は次のとおりです。

- **eスタート** :
停車状態からのスタートの評価です。急発進の回数が少ないと、高評価となります。
- **加速** :
加速状態の評価です。急加速の回数が少ないと、高評価となります。

- **減速** :
減速状態の評価です。急減速の回数が少ないと、高評価となります。
- **経済速度** :
一定スピード(経済速度)での走行状態の評価です。経済速度を維持して走行すると、高評価となります。

ECO レシオについて

ECO 情報画面で **[ECO レシオ]** をタッチすると、燃費度合グラフが表示されます。



グラフ表示を1日分スクロールします。

[ECO 判定モード] :

ECO 度の判定のモード(ソフト/ノーマル/ハード)を設定します。

ソフト、ノーマル、ハードの順に判定が厳しくなります。(お買い上げ時は「ノーマル」に設定されています)

[ECO データ消去] :

過去の ECO データを消去します。

確認のメッセージで **[はい]** をタッチすると、ECO データが削除されます。



- ECO 情報で表示される内容は、あくまで目安です。

ナビゲーションの 設定をする

本機のナビゲーションに関する項目を設定します。

- 1 【MENU】を押して【情報・設定】をタッチして【ナビ】をタッチする
- 2 設定する項目をタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

● 地図

項目	設定	説明
地図色 / 文字サイズ	地図色： 1*/2/ ダーク モード 文字サイズ： 小 / 中* / 大 地図色昼夜切替： 昼色に固定 / 夜色に固定 / 自動*	地図色、文字サイズと地図表示の設定をします。(→ P.132)
ランドマーク表示	—	地図に表示するランドマークを設定します。(→ P.133)
登録地点表示	—	地図に表示する登録地点を設定します。表示したい登録地点のカテゴリをタッチします。もう一度タッチすると選択を解除します。[表示オフ] をタッチするとすべて表示しません。
自車マーク	▲*/ / ●	自車マークのデザインを設定します。
走行軌跡の表示	ON*/OFF	走行軌跡を表示するかどうかを設定します。(→ P.133)
走行軌跡を消去	—	記憶されている走行軌跡を消去します。(→ P.133)
地図の向き	ノースアップ / ヘディングアップ / 3D ビュー*	地図の向きを設定します。

項目	設定	説明
地図の向き (子画面)	ノースアップ / ヘディングアップ / 3D ビュー*	地図子画面の地図の向きを設定します。
フライビューマップ表示	ON*/OFF	フライビューマップを表示するかどうかを設定します。
ワンタッチルーペ	ON*/OFF	自車マークをタッチしたときに、自車マークの周りの地図を拡大して表示するかどうかを設定します。(→ P.38)
市街地図の表示縮尺	50m以下 / 100m以下*	市街地図の表示縮尺を設定します。
盗難多発地点表示	ON*/OFF	盗難多発地点を表示するかどうかを設定します。縮尺が200 m以下の地図表示のとき、盗難が多発している場所を赤色、橙色、黄色で区分して表示します。
冠水注意地点表示	ON*/OFF	冠水注意地点を表示するかどうかを設定します。 ・縮尺が200 m以下の地図表示のとき、豪雨時に一時的に道路が冠水し通行に支障・危険をもたらすおそれがある場所を表示します。 ・冠水注意地点表示は一部地域を除く都道府県で表示対応しています。
ゾーン30エリア表示	ON*/OFF	ゾーン30エリア(30キロ規制区域)を表示するかどうかを設定します。縮尺が300m以下の地図表示のとき、ゾーン30エリアを青紫色で表示します。(→ P.37)
マップコード表示	ON/OFF*	地図上にマップコードを表示するかどうかを設定します。(→ P.40)
緯度・経度表示	ON/OFF*	地図上に緯度・経度を表示するかどうかを設定します。(→ P.40)

はじめに

基本操作

ナビゲーション

オーディオ・
ビジュアル

情報・設定

Bluetooth

スマートフォン
連携

オプション

付録

項目	設定	説明
3Dポリゴンランドマークの半透過表示	ON*/OFF	3Dビューにて3Dポリゴンランドマークを半透過にするかどうかを設定します。

*：お買い上げ時の設定です。

● 案内

項目	設定	説明
案内中の音量調整	ON/OFF*	[ON] に設定すると音声案内中は音量キーでも案内音声の音量調整ができるようになります。
案内音声の音量	1 ~ 25* ~ 40	案内音声の音量を設定します。
案内音声音量の車速連動	ON*/OFF	車速に応じて、案内音声の音量を自動で調整するかどうかを設定します。
案内警告音の出力	ON*/OFF	案内警告音を出力するかどうかを設定します。
ルート案内音声の出力	ON*/OFF	ルート案内時またはVICS情報の案内音声を出力するかどうかを設定します。
合流/踏切/車線案内音声の出力	常に OFF: 音声を出力しません。 ルート案内時のみ ON: ルート案内時のみ、音声を出力します。 常に ON*: 音声を出力します。	
一時停止の音声案内	常に OFF/ ルート案内時のみ ON/ 常に ON*	一時停止情報がある交差点の手前で、一時停止の案内をするかどうかを設定します。 (→ P.74)
一時停止の表示	常に OFF/ ルート案内時のみ ON/ 常に ON*	一時停止情報がある交差点の手前で、一時停止アイコンを表示するかどうかを設定します。 (→ P.34)
ETC 音声の出力 ^[1]	ON*/OFF	対応 ETC 車載器を接続しているときに、ETC 音声を出力するかどうかを設定します。
ETC 料金の表示 ^[1]	ON*/OFF	対応 ETC 車載器を接続しているときに、ETC 通行料金を地図画面に表示するかどうかを設定します。
レーン情報の表示	ON*/OFF	レーン情報を表示するかどうかを設定します。 (→ P.34)

項目	設定	説明
方面看板の表示	ON*/OFF	方面看板を表示するかどうかを設定します。 (→ P.70)
高速道分岐イラストの表示	ON*/OFF	高速道分岐イラストを表示するかどうかを設定します。 (→ P.72)
交差点案内図の表示	ON*/OFF	交差点案内図を表示するかどうかを設定します。 (→ P.72)
ここでは案内表示	ここでは案内の表示 (→ P.72) を設定します。 OFF: 表示しません。 一般道のみ ON*: 一般道のみ表示します。 ON: 表示します。	
ここでは案内の自動消去	ON*/OFF	[ON] に設定すると案内ポイントの50m手前(高速道路では300m手前)で、ここでは案内を消去します。交差点案内図の表示が[ON]に設定されているときは、自動的に交差点案内図の表示に切り替わります。
ETCレーンの表示	ON*/OFF	料金所に近づいたときにETCレーン案内を表示するかどうかを設定します。(→ P.73)
信号情報案内(TSPS)の表示 ^[2]	ON*/OFF	信号情報案内(TSPS)をするかどうかを設定します。(→ P.203)
盗難多発地点音声案内	ON*/OFF	盗難多発地点の音声案内をするかどうかを設定します。(→ P.75)
AV画面時の地図割り込み	ON*/OFF	AV画面表示中に案内ポイントに近づいたときに、ルート案内画面を割り込ませるかどうかを設定します。
バーチャルルームミラー時の地図割り込み ^[3]	ON*/OFF	バーチャルルームミラー全画面表示中に案内ポイントに近づいたときに、ルート案内画面を割り込ませるかどうかを設定します。

*：お買い上げ時の設定です。

^[1] 別売の本機対応 ETC 車載器または本機対応の ETC2.0 車載器を接続しているときに設定できます。

^[2] 別売のケンウッド製カーナビ連動型高度化光ビーコン対応 ETC2.0 車載器 ETC-N7000 を接続しているときに設定できます。

^[3] 別売のドライブレコーダー (DRV-EMN5700、DRV-MN970、DRV-MN940B) または別売のリアビューカメラ (CMOS-320、CMOS-230W、CMOS-230) を接続しているときに使用します。

● 探索

項目	設定	説明
優先する探索条件	推奨*、距離、高速、一般、高速/距離	優先する探索条件を設定します。(→ P.68)
マイルートアジャスター		探索の詳細条件を選択し、マイルート1～3に設定することができます。(→ P.134)
スマートIC考慮	ON/OFF*	スマートICを利用する探索を行うかどうかを設定します。
目的地の横付けを考慮した探索	ON*/OFF	目的地の施設が道路の反対側などに来ないように横付けまで考慮した探索を行うかどうかを設定します。
フェリーを利用した探索	ON/OFF*	フェリーを利用した探索を行うかどうかを設定します。

* : お買い上げ時の設定です。



- スマートICでは、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、これらはルート探索では考慮されない場合があります。ご利用の際はご注意ください。

● 交通情報

項目	説明
VICS 情報表示	この設定については、「VICS情報の表示設定をする」(→ P.127) をご覧ください。
図形情報の割り込み表示	
文字情報の割り込み表示	
ETC2.0 優先情報の割り込み表示	
ETC2.0 一般情報の割り込み表示	
割り込み表示の時間	
ETC2.0 アップリンク	

● その他

項目	設定	説明
NaviCon 友達マップ		この設定については「NaviConで探す」(→ P.54) で使用します。
車両ナンバー	軽 / 5・7*/ 3 / 1	車両ナンバーの分類番号を設定します。ここで設定した分類番号で、有料道路の通行料が算出されます。
現在地修正		自車位置や向きがずれたときに、地図上の自車位置と向きを修正します。(→ P.132)
地図更新プログラム		地図の更新用のSDカードを作成します。(→ P.146)
オービス更新プログラム		オービスの更新用のSDカードを作成します。

* : お買い上げ時の設定です。

地図表示を設定する

地図の文字サイズや地図色など地図表示の設定をします。

- 1 「地図」の「地図色／文字サイズ」をタッチする



- 2 設定したい項目をタッチする



地図色：

- 1、2、ダークモードから地図色を設定します。

文字サイズ：

- 小、中、大から文字サイズを設定します。

地図色昼夜切替：

- [昼色に固定]：
常に昼色の地図を画面に表示します(昼画面)。
- [夜色に固定]：
常に夜色の地図を画面に表示します(夜画面)。
- [自動]：
ディマー(自動輝度設定)の設定に連動して地図色を切り替えます。(→ P.140)
ディマー設定が OFF のとき：
常に昼色の地図を画面に表示します(昼画面)。
ディマー設定が ON のとき：
常に夜色の地図を画面に表示します(夜画面)。
ディマー設定がイルミ連動のとき：
車両のライトスイッチに連動して自動的に地図色を切り替えます。(ライト消灯時には昼色、ライト点灯時には夜色)
ディマー設定が時刻連動のとき：
日の出または日の入り時刻の前後で、3段階の色の地図を表示します。

自転車の現在位置を修正する

地図の表示が実際の自転車の位置や向きとずれたときに、地図の自転車位置と向きを修正します。

- 1 「その他」の「現在地修正」をタッチする



地図が表示されます。

- 2 地図をスクロールして、自転車マークを実際の位置に合わせる(位置を修正)



- 3 [向きを修正] をタッチする

- 4 [] または [] をタッチして、自転車の向きを設定する(向きを修正)



- 5 [決定] をタッチする



- 表示されているスクロール地図画面は、縮尺を変えることができます。(→ P.38)
- 手順5で[決定]をタッチする前なら、[位置を修正] または [向きを修正] をタッチして、何度でも自転車位置や向きを修正しなおすことができます。

走行軌跡表示を設定する

地図画面に走行軌跡を表示するかどうかを設定します。走行軌跡は消去することもできます。

1 「地図」の「走行軌跡の表示」をタッチする



[ON] :
走行軌跡を表示します。

[OFF] :
走行軌跡を表示しません。

走行軌跡を消去する

1 「地図」の「走行軌跡を消去」をタッチして、「はい」をタッチする

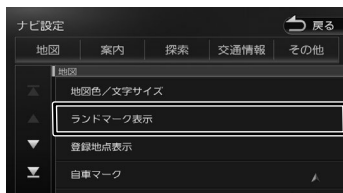


- 走行軌跡は、現在地より過去 1000km の軌跡が保存されています。1000km を超えると、古い軌跡から自動的に消去されます。
- 「走行軌跡の表示」を [OFF] に設定しても、保存されている走行軌跡は消去されません。

地図に表示するランドマークを設定する

地図に表示するランドマークの種類を設定します。ランドマークは、ガソリンスタンド / コンビニエンスストア / ファミリーレストラン / ファーストフードについては、500m 以下のスケールで表示します。その他のランドマークは 200m 以下のスケールで表示します。

1 「地図」の「ランドマーク表示」をタッチする



2 設定するパターンをタッチする



3 表示するランドマークのジャンルを「選択」をタッチする



タッチするとチェックマークが付きます。もう一度タッチすると、選択が解除されます。各ジャンル内を施設別を選択したい場合は、ジャンル名をタッチすると表示される詳細リストの施設名にタッチしてチェックマークを付けます。



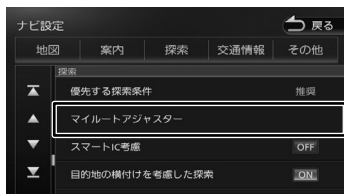
表示させたいパターン (1 ~ 3) をタッチすると、地図上に選択したパターンのランドマークが表示されます。



- 「表示オフ」をタッチするとすべてのランドマークが表示されなくなります。
- 駐車場、宿泊、トイレは、施設別の選択はできません。

ルート探索の条件を設定する (マイルートアジャスター)

1 「探索」の「マイルートアジャスター」をタッチする



2 探索条件を登録したいマイルート 1～3のいずれかをタッチして (①) 設定したい項目をタッチして (②) 調整する (③)



設定できる項目は以下のとおりです。

項目	設定	説明
有料優先	低～中* ～高 (5段階)	有料道路を使った探索をするときに有料道路を優先して使うかどうかを設定します。
道幅優先	狭い～ 広い (5段階)	狭い道幅を優先するか広い道幅を優先するかを設定します。お買い上げ時の設定は「狭い」と「広い」の間です。
渋滞回避	0～1* ～3 (4段階)	0: 渋滞回避しません。 1: 渋滞回避を多少優先します。 2: 渋滞回避を優先します。 3: 渋滞回避を積極的に優先します。
踏切考慮	低～中* ～高	踏切の少ないルートを優先するかどうかを設定します。
信号考慮	ON*/ OFF	信号の少ないルートを優先するかどうかを設定します。

項目	設定	説明
ルート学習	ON*/ OFF	自宅から半径 3km 以内でナビが案内するルートと違うルートを数回走行していると、実際に走ったルートをナビが学習します。この学習結果をルート探索時に使用するかどうかを設定します。 [学習の初期化] をタッチするとメッセージが表示されます。[はい] をタッチすると学習したルートの初期化が開始されます。

*: お買い上げ時の設定です。

■ 案内開始画面から 【マイルートアジャスター】機能を使う

1 【マイルートアジャスター】をタッチする



2 探索条件を登録したいマイルート 1～3のいずれかをタッチして (①) 設定したい項目をタッチして (②) 調整する (③)



3 [再探索] をタッチする



ルートを再探索します。

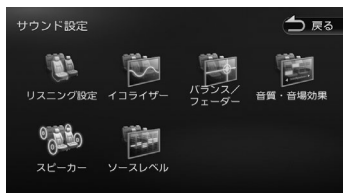
サウンドの設定をする

音質、音響効果など、本機のサウンドに関する項目を設定します。



- サウンドの設定は AV ソースを選択しているときに行ってください。ソースがオフ (STANDBY) のときは、サウンドの設定はできません。
- ハンズフリー電話の通話中や発信、着信中は「バランス / フェーダー」以外のサウンドの設定はできません。
- パッセンジャースリープ機能をオンにしているときは、サウンドの設定はできません。(→ P.85)

- 1 【MENU】を押して【情報・設定】をタッチして【サウンド】をタッチする
- 2 設定する項目をタッチする



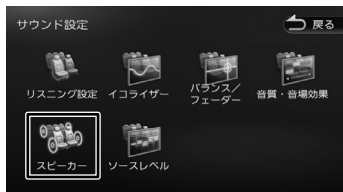
設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
リスニング設定	音を聞く座席に合わせてより良い音場になるように視聴効果を設定します。(→ P.136)
イコライザー	低音域から高音域までの音質を設定します。(→ P.137)
バランス / フェーダー	◀ または ▶ をタッチして左右のバランスを、▲ または ▼ をタッチして前後のバランスを調整することもできます。 【センターに戻す】： 左右 / 前後ともに中央に戻します。
音質・音場効果	音響効果を設定します。(→ P.139)
スピーカー	スピーカーの構成と車両タイプを設定します。(→ P.135)
ソースレベル	各 AV ソースの音量をそろえます。(→ P.139)

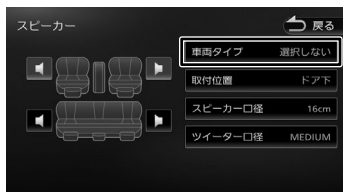
車両タイプを設定する

車両タイプを設定すると、簡易的に車両タイプに合わせた音質にすることができます。

- 1 【スピーカー】をタッチする



- 2 【車両タイプ】をタッチする



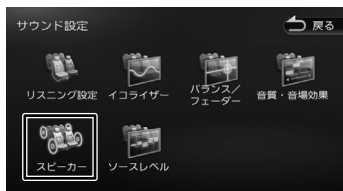
- 3 車両タイプを選んでタッチする



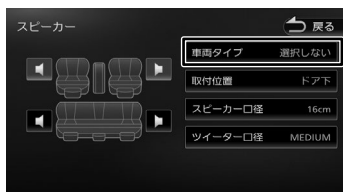
スピーカー構成を設定する

実際に設置されているスピーカーの取付位置、スピーカー口径などを設定します。より車両に適したリスニング設定ができます。

- 1 【スピーカー】をタッチする



- 2 【車両タイプ】をタッチする



3 車両タイプを選んでタッチする

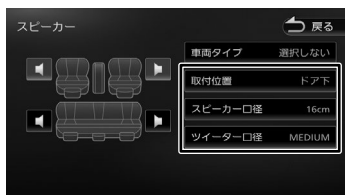


4 設定するスピーカーをタッチする



Ⓐ：フロントスピーカー
 Ⓑ：リアスピーカー

5 各項目をタッチして設定する



- 【取付位置】：**
スピーカーの位置を設定します。
- 【スピーカー口径】：**
スピーカーの口径を設定します。フロントスピーカーの口径を設定するときは“なし”には設定できません。
- 【ツイーター口径】：**
ツイーターの口径を設定します。

リスニングを設定する

リスニング設定は音を聞く座席に合わせてより良い音場になるように視聴効果を設定します。リスニング設定には2つの設定方法があります。2つ同時に設定することはできません。

リスニングポジション：

設定した座席に近いスピーカーほど音の出るタイミングを遅らせる（ディレイ）ことで、各スピーカーからの音が同時に聞こえてくるように調整します。

フロントフォーカス：

仮想の音像イメージを設定した座席の正面に定位させる機能です。フロントフォーカスの「前の両座席」と「全ての座席」のそれぞれについ

ては、音像イメージを右側座席正面に定位させたい場合は「右側優先」を、左側に定位させたい場合「左側優先」を選んでください。



- リスニング設定はスピーカー構成の設定（→ P.135）で車両タイプとスピーカー構成の両方が設定されていないと正しく設定できません。
- スピーカー構成の設定でリアスピーカーのスピーカー口径を「なし」に設定している場合は、リアスピーカー調整ができません。
- フロントフォーカスの調整 [ディレイ] 設定の [音像左右（主調整）] の [リアを出力しないで調整] は、スピーカー構成の設定でリアスピーカーのスピーカー口径を両方「なし」に設定している場合はタッチできません。
- フロントフォーカス調整の [ディレイ] 設定の [仮想音場の広さ] と [音像左右（微調整）] は、スピーカー構成の設定でリアスピーカーのスピーカー口径を「なし」に設定している場合は調整できません。
- フロントフォーカスを調整するときに表示される画面は、[閉じる] をタッチすると画面を閉じることができます。

1 車両タイプを設定してスピーカーを設定する（→ P.135）

2 【リスニング設定】をタッチする



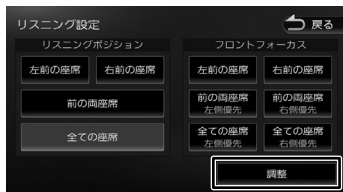
3 リスニングポジションまたはフロントフォーカスの設定したい座席をタッチする



選択した座席に合わせた音場効果が設定されます。設定はさらに微調整することもできます。

リスニングポジションを微調整する

1 [調整] をタッチする



2 [ディレイ] をタッチして、各スピーカーの ◀ または ▶ をタッチして実際に測った距離を設定する



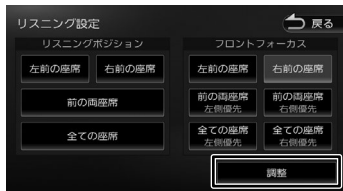
お使いの車で実際に測った距離を設定します。リスニングポジションを「全ての座席」または「前の両座席」に設定している場合はそれぞれの中央からの距離を測ってください。

3 [レベル] をタッチして、各スピーカーの ◀ または ▶ をタッチして音を聴きながら調整する



フロントフォーカスの微調整をする

1 [調整] をタッチする



2 [ディレイ] をタッチして下記の順で各項目を設定する



[画像左右 (主調整)] をタッチする

[リアを出力しないで調整] にチェックが付いている状態で、◀ または ▶ をタッチして、画像イメージが座席の正面になるように調整します。

次に [リアを出力しないで調整] をタッチしてチェックが消えている状態で、画像イメージが座席の正面になっているか確認してください。画像の位置がずれた場合は ▶ または ▶ をタッチして調整してください。

[仮想会場の広さ] をタッチする

音を聞きながら ▶ または ▶ をタッチしてお好みの広さのイメージになるよう調整します。この調整で画像イメージが正面からずれたときは [画像左右 (微調整)] で微調整してください。

3 [レベル] をタッチして、各スピーカーの ◀ または ▶ をタッチして音を聴きながら調整する



設定した値を初期設定に戻す

[初期値に戻す] をタッチするとメッセージが表示されます。

[はい] をタッチするとディレイとレベルで調整した両方の値を初期設定に戻します。

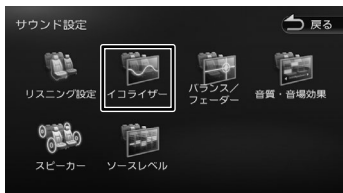
プリセットイコライザーを設定する

ジャンル別に設定されたプリセットイコライザーをソースごとに設定します。



- FM/AM ラジオ、地デジ、交通情報ソース画面で [クリアボイス] にチェックを付けているときは、イコライザーの設定はできません。

- 1 設定したいソースを選ぶ
「ソースを切り替える」(→ P.84)
- 2 [イコライザー] をタッチする



- 3 [プリセット選択] をタッチする



- 4 設定したいプリセットイコライザー (ジャンル) をタッチする

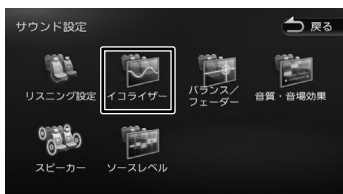


手順1で選択したソースに設定されます。

ユーザーイコライザーを設定する

ユーザー独自のイコライザーカーブを調整し、ソースごとに設定します。ジャンル別に設定されたプリセットイコライザーを呼び出してイコライザーカーブを調整することもできます。

- 1 設定したいソースを選ぶ
「ソースを切り替える」(→ P.84)
- 2 [イコライザー] をタッチする



- 3 画面を指でなぞる



[フラット]:
すべての周波数帯域をフラットにします。



- 調整したい周波数を選んでタッチし、▲または▼をタッチしてレベルを設定することもできます。

- 4 [ノーマルEQ] または [ナチュラルEQ] をタッチする



[ノーマルEQ]:
一般的なイコライザーモードです。各周波数帯域に“やま”があるイコライザーカーブになります。

[ナチュラルEQ]:
各周波数帯域の“やま”を補正するイコライザーモードです。スライダーの並び方に近い形のイコライザーカーブになります。

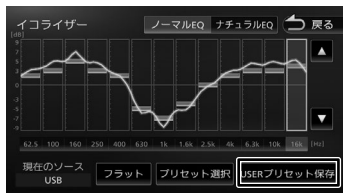
調整したイコライザーカーブを保存する

ユーザー独自で調整したイコライザーカーブをプリセットイコライザーのUSER1～4に保存できます。

- 1 イコライザーカーブを調整する



2 [USER プリセット保存] をタッチする



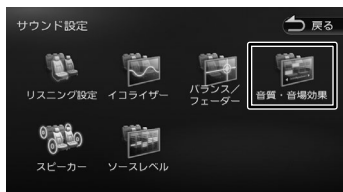
3 保存先をタッチする



音響効果を設定する

各種の音響効果を設定します。

1 [音質・音場効果] をタッチする



2 各項目を調整する



設定できる項目は以下のとおりです。

項目	設定	説明
ミュージックバスブースト	OFF/1*/2/3	低音楽器の音を増強するレベルを設定します。
ナチュラルラウドネス	OFF/LOW*/HIGH	音量に応じて低域高域のバランスを保ち、小音量時でも自然に聞こえるように低音と高音を補正します。 録音レベルが大きい曲の場合はLOW、小さい曲の場合はHIGHが適しています。

項目	設定	説明
Drive Equalizer +	OFF ~ 7* ~ 9	車速と AV 音量に応じて音質を自動で調整します。
K2テクノロジー	OFF/ON*	録音時に失われた信号成分を補完し、より自然な音声再生にします。 (→ P.85)
リアライザー	OFF/1*/2/3	ぼやけた音をはっきりさせて、よりリアリティのある音にします。ここではそのレベルを設定します。圧縮された音楽に効果的です。
サウンドライザー	OFF*/LOW/MIDDLE/HIGH	実際のスピーカーの位置よりも高い位置から音が聞こえるような音響効果を作り出します。ここでは、仮想スピーカーの位置(高さ)を設定します。

*: お買い上げ時の設定です。



• K2(ケー・ツー)は、1987年に株式会社JVCケンウッドとビクターエンタテインメントのピクタースタジオにより共同開発されたデジタルにおける高音質化技術です。

ソースの音量レベルを設定する

各ソースの音量をそろえます。

1 [ソースレベル] をタッチする



2 各ソースの [-] または [+] をタッチして、音量を調整する

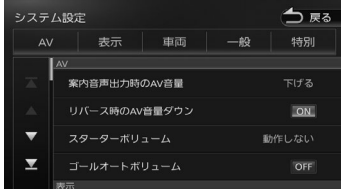


• 「iPod」と「SMART USEN」は接続方法別に調整してください。

システムの設定をする

本機のシステムに関する項目を設定します。

- 1 **[MENU]** を押して **[情報・設定]** をタッチして **[システム]** をタッチする
- 2 設定する項目をタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

● AV

項目	設定	説明
案内音声出力時のAV音量	そのまま / 下げる * / 消音	音声案内時の AV ソースの音量を設定します。
リバーズ時のAV音量ダウン	ON*/OFF	バックするときに AV ソースの音量を下げるかどうかを設定します。
スターターボリューム	動作しない* / 更新間隔：速 / 更新間隔：中 / 更新間隔：遅	電源オン時に AV の音量を一定量下げます。電源オフ時の音量に自動で戻すまでの間隔を設定します。
ゴールオートボリューム	ON/OFF*	目的地の残り距離、および自宅近くの距離に応じて音量を自動で下げていきます。(→ P.141)

● 表示

項目	設定	説明
ディマー	OFF/ON/イルミ連動*/時刻連動	ディマー（自動輝度設定）の連動方法を設定します。OFF: 昼画面固定になります。ON: 夜画面固定になります。イルミ連動：車両のライトスイッチに連動します。時刻連動：日の入り、日の出時間に連動します。
映像画面の時計表示	ON*/OFF	映像画面表示中に時計を表示するかどうかを設定します。
消灯画面の時計表示	ON*/OFF	画面オフ時に時計を表示するかどうかを設定します。

● 車両

項目	設定	説明
オートアンテナ	あり / なし *	オートアンテナを装着している場合に設定します。(→ P.27)
ステアリングリモコン	車両のステアリングリモコンで本機を操作できるように設定します。(→ P.30)	
ステアリングリモコン学習	ステアリングリモコンの動作を設定します。(→ P.31)	
ハンドル	左 / 右 *	パッセンジャースリブ機能で運転席のみ音を出すため、運転席の位置を設定します。(→ P.85)

● 一般

項目	設定	説明
操作音の出力	ON*/OFF	操作音を出力するかしないかを設定します。
ショートカットボタン登録	カスタムメニューに表示されるショートカットボタンに機能を割り当てます。(→ P.25)	
暗証番号登録	本機の起動のための暗証番号を設定します。(→ P.142)	
暗証番号解除	設定した暗証番号を解除します。(→ P.143)	
暗証番号変更	設定した暗証番号を変更します。(→ P.142)	
セキュリティインジケータ	ON/OFF*	ナビの電源をオフにしたときにセキュリティインジケータを点滅させるかどうかを設定します。
リフレッシュ通知	ON*/OFF	75 ページの「リフレッシュ通知」をご覧ください。
日没ライト案内 / 警告音声案内	ON*/OFF	日没時間や夜間にライトが点灯していない場合、音声で案内または警告をするかどうかを設定します。(→ P.75)
日没ライト案内 / 警告表示	ON*/OFF	日没時間や夜間にライトが点灯していない場合、案内または警告を表示するかどうかを設定します。(→ P.34)
SDカード初期化	SDカードの初期化を行います。SDカード内のデータは、すべて消去されます。	

● 特別

項目	設定	説明
オープンソースライセンス	ライセンスを表示します。	
ユーザー切替	一部の設定を2ユーザー分保持することができます。(→ P.27)	
設定データの書き出し	設定をSDカードに保存します。(→ P.141)	
設定データの読み込み	書き出した設定データを本機に読み込みます。(→ P.141)	
システムの初期化	ユーザーが登録したデータ(登録地点、検索履歴など)を消去し、ユーザーが変更した設定をお買い上げ時の設定状態に戻します。(→ P.142)	

*: お買い上げ時の設定です。

設定をSDカードに保存する

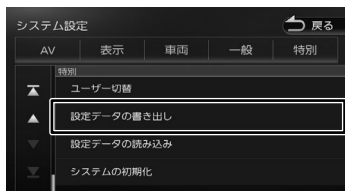
本機の設定をSDカードに保存(書き出し)することができます。次の項目は、SDカードに保存(書き出し)できない項目です。

- ・ センサーの学習データ
- ・ 録音データ
- ・ 暗証番号
- ・ ステアリングリモコン設定(ステアリングリモコン学習内容を含む)
- ・ Bluetooth テザリング設定
- ・ 車両メンテナンス

次の項目は設定データを読み込んだときに初期化される項目です。

- ・ 走行軌跡データ
- ・ ECO データ
- ・ 目的地または経由地の検索履歴
- ・ Bluetooth 機器の登録
- ・ 本機のハンズフリー電話帳/着信履歴/不在着信履歴/発信履歴/プリセットダイヤル
- ・ ナビのデバイス名(Bluetooth)
- ・ PIN コード(Bluetooth)

1 「特別」の「設定データの書き出し」をタッチして、「[はい]」をタッチする



SDカードに保存されると自動で再起動します。

設定データを本機に読み込む

1 「特別」の「設定データの読み込み」をタッチして、「[はい]」をタッチする

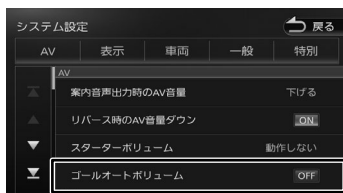


読み込みが終了すると自動で再起動します。

ゴールオートボリュームを設定する

目的地の残り距離、および自宅近くの距離が最大約700m手前から音量が[5]になるまで徐々に下げられます。お買い上げ時は[OFF]に設定されています。また、ゴールオートボリュームが働いた後に本機の電源をオフしてオンにすると、音量[5]から5秒ごとに音量を「1」ずつ大きくし、ゴールオートボリュームが働く前の音量に戻します。

1 「AV」の「ゴールオートボリューム」をタッチする



タッチするたびに「[OFF]」、「[ON]」が切り替わります。



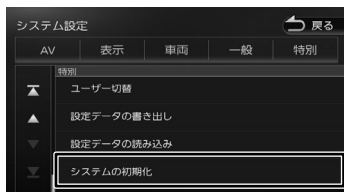
- ・ ルート案内をしていないときに、自宅周辺を通過する場合もこの機能が働きます。
- ・ ゴールオートボリュームが働いているときに音量を調整すると、この機能は解除され、その時点の音量のままになります。
- ・ ゴールオートボリュームが働いているときは、スターターボリュームは動きません。
- ・ ルート案内しないで自宅に帰る場合、自宅周辺(100m以内)で本機の電源をオフしてオンすると、自宅に到着したと判断され、ゴールオートボリュームが働く前の音量に戻します。
- ・ ルート案内しないで自宅に帰る場合、残り距離700m以内で本機の電源をオフしてオンすると、この機能は解除されます。
- ・ 目的地が自宅以外のルート案内中は、自宅に近づいてもこの機能は動きません。

システムを初期化する

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。
次の項目は、設定を初期化しても削除されません。

- ・ 暗証番号
- ・ 内蔵メモリ / SD カードに録音した曲

- 1 「特別」の「システムの初期化」をタッチして、「はい」をタッチする



暗証番号を設定する

盗難防止対策のための暗証番号を設定します。

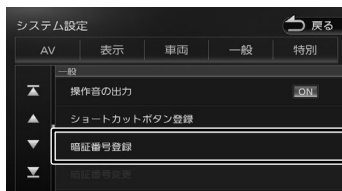
暗証番号を設定すると、本機の取り外し、または車のバッテリー交換を行った場合に、ここで設定した暗証番号の入力が必要になります。正しい暗証番号が入力されないと、本機は起動しません。

- ・ 暗証番号記入欄

--	--	--	--	--	--	--	--

暗証番号を忘れた場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンター（裏表紙）へご相談ください。

- 1 「一般」の「暗証番号登録」をタッチする



- 2 設定する4～8桁の暗証番号を入力し、「決定」をタッチする



- 3 もう一度、同じ暗証番号を入力し、「決定」をタッチする

暗証番号を変更する

暗証番号を変更します。

- 1 「一般」の「暗証番号変更」をタッチする



- 現在設定されている暗証番号を入力し、**[決定]** をタッチする
- 新しく設定する 4～8 桁の暗証番号を入力し、**[決定]** をタッチする



- もう一度、同じ暗証番号を入力し、**[決定]** をタッチする

暗証番号を解除する

暗証番号を解除します。

- 「一般」の**[暗証番号解除]** をタッチする



- 現在設定されている暗証番号を入力し、**[決定]** をタッチする

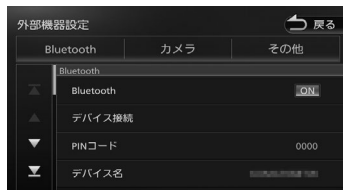


現在の暗証番号が解除されます。

外部機器の設定をする

本機に外部機器を接続するときに必要な設定を行います。

- [MENU]** を押して **[情報・設定]** をタッチして **[外部機器]** をタッチする
- 設定する項目をタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

● Bluetooth

Bluetooth の設定については 150 ページをご覧ください。

● カメラ

項目	設定	説明
リアカメラ接続	なし*/汎用カメラ/専用カメラ (コントロール機能付)	リアビューカメラの接続を設定します。(→ P.198)
リアカメラ調整	—	専用カメラの調整を行います。汎用カメラの場合はガイド線を調整します。

● その他

項目	設定	説明
Bluetooth テザリング	ON/OFF*	本機の MapFanAssist 機能または「KENWOOD Drive Info.」 ^[1] 機能をテザリングで使用するときは [ON] に設定します。
MapFan 会員サービス	テザリング機能を使用するときの設定項目です。	
ETC2.0 接続	なし/タイプ A/タイプ B*	ETC2.0 車載器の接続を設定します。(→ P.202)
バーチャルルームミラー ^[2]	ON*/OFF	現在地図画面にドライブレコーダー (リア用) の映像またはリアカメラの映像を表示するかどうかを設定します。

項目	設定	説明
地図画面の パーチャル ルームミラー 調整 ^[3]		現在地図画面に表示されるパーチャルルームミラー表示の位置や、表示の拡大、縮小を調整します。
サブリア カメラ ^[4]	ON/OFF*	シフトレバーを「R」（リバース）にしたときに、リアビューカメラの補助としてドライブレコーダー（リア用）映像に切り替えるかどうかを設定します。
スマートフォン 置き忘れ警告	ON*/OFF	75 ページの「スマートフォン置き忘れ警告音声案内」をご覧ください。

*：お買い上げ時の設定です。

^[1] 本機は「KENWOOD Drive Info.」の有料コンテンツには対応していません。

^[2] 別売のドライブレコーダー（DRV-EMN5700、DRV-MN970、DRV-MN940B）または別売のリアビューカメラ（CMOS-320、CMOS-230W、CMOS-230）接続時に使用します。

^[3] [パーチャルルームミラー] が [ON] に設定時のみ設定できます。

^[4] 別売のドライブレコーダー（DRV-EMN5700、DRV-MN970、DRV-MN940B）接続時のみ設定できます。



- 「ETC2.0 接続」は、次回起動時から有効となります。設定後は、本機の電源をオフにしてオンにしてください。

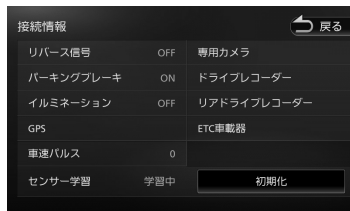
接続状態を確認する

本機に接続している各種機器の接続状態を確認します。

- 1 【MENU】を押して【情報・設定】をタッチして【接続】をタッチする



接続情報が表示されます。



表示または設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
リバース信号	リバース検出コードの接続状態を表示します。
パーキングブレーキ	パーキング検出コードの接続状態を表示します。
イルミネーション	イルミネーションコードの接続状態を表示します。
GPS	GPS アンテナの接続状態を表示します。 正しく接続されている場合は、測位状態を表示します。
車速パルス	車速パルスの値を表示します。
センサー学習	センサーの学習状態を表示します。 [初期化] をタッチすると、センサーの学習を初期化します。
専用カメラ	専用リアカメラが接続されたときに接続状態を表示します。 リア： リアカメラが接続されています。
ドライブレコーダー	ドライブレコーダーの接続状態を表示します。
リアドライブレコーダー	本機では使用しません。
ETC 車載器	ETC 車載器の接続状態を表示します。

項目	説明
ETC2.0 車載器	ETC2.0 車載器の接続状態を表示します。 接続中： ETC2.0 車載器を接続しているときに表示します。 接続中 + 光： ETC2.0 車載器が高度化光ビーコン / 光ビーコンに対応しているときに表示します。



- 「センサー学習」の [初期化] は、タイヤを交換したときなどに使用してください。
- ETC2.0 車載器を接続すると、「ETC 車載器」が表示されている位置に「ETC2.0 車載器」の接続情報が表示されます。

■ センサーの学習について

本機は、GPS の情報と内蔵センサーの情報を基に、自転車位置精度を高めるためにセンサー学習を行っています。

一度学習した後も、常に変化に応じて再学習をしていますが、タイヤを交換した後、自転車位置のずれが大きいようであれば、センサー学習のリセットを行ってください。

センサー学習をリセットした場合、しばらく走行すると新しくセンサー学習します。学習が完了すると、自転車マークの位置が正しく表示されます。

正しくセンサー学習するには

- GPS 情報の受信が良好な場所で、安定した速度で直進走行してください。
- 障害物（建物、街路樹など）が少ない場所を走行してください。



- センサー学習中は、自転車位置がずれる場合があります。
- GPS アンテナの接続状態や、GPS 情報の受信状態、学習状況は、本機の画面で確認することができます。
- ドライブレコーダー、ETC 車載器を接続して初めて電源をオンにしたときは、本機が認識できるまで数分かかる場合があります。

バージョンを確認する

地図やソフトウェアなど、本機に収録されているデータのバージョンを確認します。

- 1 【MENU】を押して【情報・設定】をタッチして【バージョン】をタッチする



バージョン情報が表示されます。

地図更新について

開通した道路情報の更新

高速道路や主要道路などで新しい道路が開通した際に本機の道路情報を更新することができます。

詳細は当社ホームページをご覧ください。

<https://www.kenwood.com/jp/cs/car/navi/>

KENWOOD MapFan Club を利用して地図を更新する

KENWOOD MapFan Club のサービスとは

「KENWOOD MapFan Club」は、インクリメント P 株式会社提供のサービス「MapFan」とKENWOOD のカーナビが連動した会員制地図更新サービスプログラムです。

サービスの詳細や会員登録については、同梱のKENWOOD MapFan Club に関するお知らせをお読みください。

また、当社ホームページからもご覧になれます。
https://www.kenwood.com/jp/faq/ce_navi/mapfan/

また、オービスデータのSD版またはデータダウンロード版をお得に購入することもできます。オービスデータの購入については当社ホームページをご覧ください。
https://www.kenwood.com/jp/products/car_audio/option/orbis/

会員登録は本機に表示される QR コードを使って登録できます。

QR コードを使って KENWOOD MapFan Club に登録する



- あらかじめ、スマートフォンに QR コード読み込みアプリケーションのインストールが必要です。

- 1 【MENU】を押して【情報・設定】をタッチして【ナビ】をタッチする
- 2 「その他」の【地図更新プログラム】をタッチする



- 3 画面に表示されている QR コードをスマートフォンで読み取る

「KENWOOD MapFan Club」会員登録サイトにアクセスします。

画面に従って会員登録を行ってください。



- カーナビ登録に使用する「モデル名」と「シリアル番号（製造番号）」は QR コード表示画面（手順3）に表示されます。

はじめに

基本操作

ナビゲーション

オーディオ・
ビデオ

情報・設定

Bluetooth

スマートフォン
連携

オプション

付録